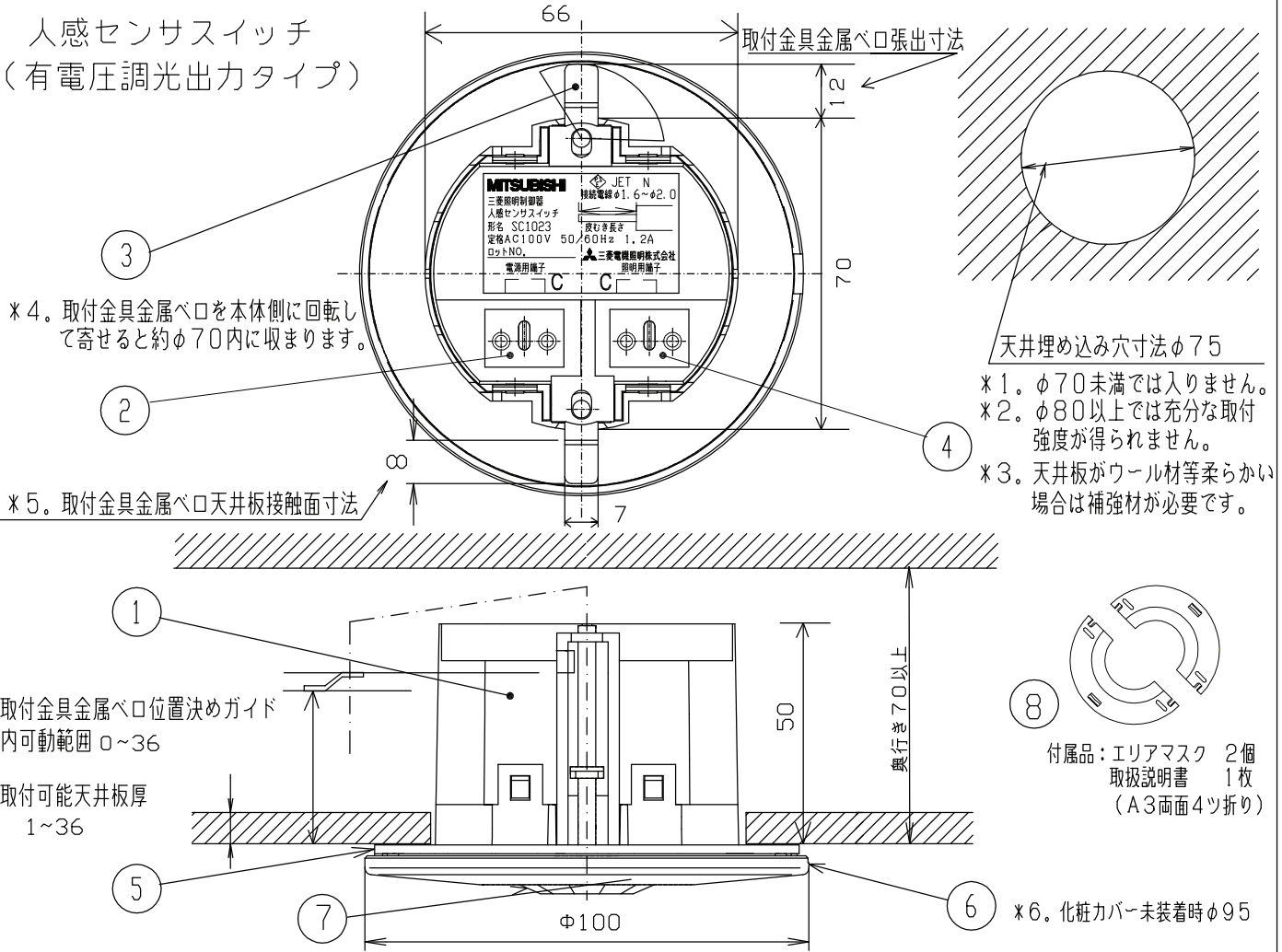


MITSUBISHI 三菱照明制御器

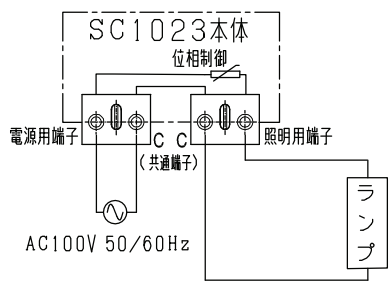
人感センサスイッチ
(有電圧調光出力タイプ)



仕様

項目	仕様
電源	AC100V±10% 50/60Hz
照明用端子接続容量	AC100V 3A (接続照明の総電流量を確認してください。)
接続電線	VVF 2X1.6~2.0mm
スイッチ設定	点灯時間 10秒、1分、3分、10分【出荷設定: 3分】 点灯照度 切、明、暗【出荷設定: 暗】 タイマ動作 ON/OFF、8h、12h【出荷設定: 8h (8時間)】
使用環境	温度: 0~40°C 湿度: 90%以下(結露無きこと)
使用場所	屋内・軒下天井用(非防水・非防滴 軒下は雨線内使用可) 雨が直接かかる場所及び浴室では使用できません。
適合負荷	白熱灯(ハロゲン含む) 20W~120Wで100V/110V定格の白熱灯をご使用ください。 また調光は位相制御方式であり、人感センサ動作を調光に設定すると、全点灯の約半分の明るさで点灯します。白熱灯点灯時の瞬間過負荷電流は最大40Aまでです。

接続図



●下記別紙ご使用上の注意を必ずお読みください。
【EY20359】 SC1013/SC2013/SC1023/SC1033L
共通事項及びご使用上の注意
【EY20360】 SC1013/SC2013/SC1023/SC1033L
人感センサご使用上の注意

検認	8	エリアマスク	PC	2	透明	形名	SC1023	
岩坪	7	レンズ	PE	1	色:白		内蔵回路	TRIAC位相制御
	6	化粧カバー	難燃ABS(UL94-V0)	1	色:白	適合負荷		白熱灯(ハロゲン含む) 20W~120Wまで
照査	5	ゴムパッキン	NBR	1	色:白		消費電力	0.3W(待機電力)
	前田	4	照明用端子	難燃PBT(UL94-V0)	1	VVF 2X1.6~2.0用		質量
3		取付金具	SUS	2		図番	EY12939-F	
設計・改訂	2	電源用端子	難燃PBT(UL94-V0)	1	VVF 2X1.6~2.0用		備考	
	1	本体	難燃ABS(UL94-V0)	1	色:白			
西村	品番	品名	材料	数	備考			
	1211	CA						

単位 mm 第3角法

●共通事項及びご使用上の注意

(1) 並列接続台数

- ① SC1013、SC2013 : 10台(接続時は白・黒表示(C端子と入出力)に注意してください。)
- ② SC1023 : 10台(接続時はC端子と入出力に注意してください。)
- ③ SC1033L : 制限なし(接続時は電源用端子、負荷用端子に注意してください。)

- ※1. 接続時は短絡配線が無いよう注意してください。誤って配線し、短絡した場合、故障となります。
- ※2. ①、②は並列接続しても負荷容量は増えません。
- ※3. ③は適合負荷を確認してください。

(2) 本機の入出力接続電線は、動力線や高圧線との近接や束線をしないでください。

また、入出力接続電線が、動力線や高圧線と平行する場合は下表の離隔距離を確保してください。

条 件	距 離
600V以下の低圧動力線	300mm以上
その他の高圧電力線	600mm以上

- (3) 屋内、軒下天井用(非防水・非防滴 雨線内使用可)水滴がかからない、かつ結露しない場所、直射日光や熱電源の当たらない場所でご使用ください。
- (4) 電源は本機専用回路としてください。
- (5) 電源が切れてることを確認してから、電源線・信号線を接続ください。
- (6) 指定以外の電線を使用すると、発熱したり接触不良を起こしたりする原因になります。
- (7) より線をはんだ仕上げして使用しないでください。発熱の原因となります。
- (8) 誤結線や負荷配線を短絡させたりしますと、故障の原因になります。
- (9) 内部に電子部品を使用していますので、落としたり衝撃を与えると故障の原因になります。
- (10) 本機をセキュリティなどの目的(防災・防犯など、人命に関わる用途)には、ご使用にならないでください。
- (11) 使用する目的により、安全性が要求される場合には、保護装置、保護回路などを設け、単一故障で危険な状態になることがないように安全性を確保してください。
- (12) 本機に水や殺虫剤等の化学薬品を直接かけないようにしてください。誤動作や故障の原因になります。
- (13) 取扱説明書をよくお読みのうえ、据付け工事・設定を行ってください。

検認
岩坪
照査
前田
設計・改定
西村
1211CA

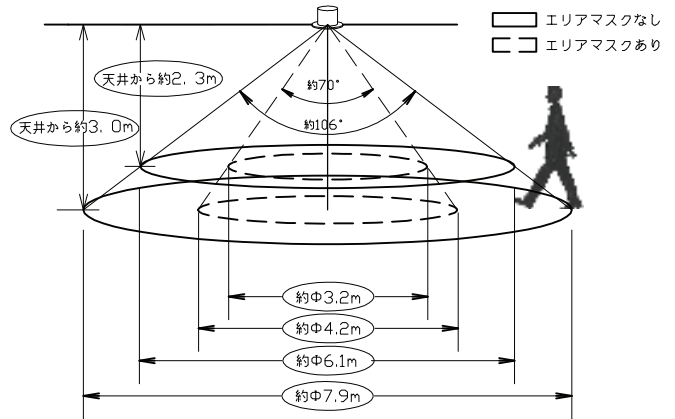
形名	SC1013/SC2013/SC1023/SC1033L 共通事項及びご使用上の注意
図番	EY20359-A

●人感センサご使用上の注意

(1) 検知条件は、人と周囲との温度差が4℃以上、且つ0.3~1.0m/sの速度で動いているときです。

(2) 検知範囲について

- ①天高3.0m時の検知範囲は約Φ7.9mになります。
※検知範囲は人感検知範囲表参照
レンズの検知範囲は約106度です。付属のエアマスクを取付けると約70度に狭めることができます。
- ②検知範囲外でも条件により検知することがあります。たとえば、人と検知範囲の温度差が大きい冬季などは、予定している検知範囲外でも検知する場合があります。
- ③取付高さが高くなりますと検知範囲が拡がり、感度が鈍くなります。



人感検知範囲表

高さ	検出範囲
2.5m	Φ6.1m
3.0m	Φ7.9m
4.0m	Φ6.0m
5.0m	Φ7.0m
6.0m	Φ8.0m

(3) 下記のような場所には取り付けないでください。

- ①白熱灯器具などから40cm以内の場所
- ②カーテンや観葉植物などゆれるものが置かれている場所
- ③照明器具が検知範囲に入る場所
- ④大理石など太陽光線を強く反射する床面のある場所
- ⑤間仕切りなど遮光物のある場所 熱線（遠赤外線）は透明なガラスでも大半が遮断されますのでガラスの向こう側での人間の動きはほとんど検知しません。
- ⑥手すりなどにより検知範囲が妨げられる場所
- ⑦急激な温度変化（コンロ・ストーブなど）や高熱を発生する器具（エアコン・温風ヒーターの吹き出し口）などの近くや対向する場所
- ⑧太陽光・雷・ヘッドライトなど強力な光が直接センサにあたる場所

(4) 本機は、検知範囲を人が通過する時の微小な熱線（遠赤外線）の変化を検知する方式です。従って、下記のような場合、検知動作することがあります。

- ①人以外の熱源（犬・猫・鳥など）がある場合
- ②カーテン、のれん、観葉植物などのゆれるものがある場合
- ③強力な電波、誘導雷サージなどの電氣的雑音がある場合
- ④加湿器などの蒸気がある場合
- ⑤トイレの自動開閉便座や自動洗浄水の放水がある場合
- ⑥被検知物が周囲との温度差が大きい（気温が低い冬季など）場合

(5) 本機は下記のような場合、検知動作しないことや、検知が鈍くなったように感じる場合があります。

- ①人と周囲の温度差が小さい場合（気温が高い夏季など）
- ②検知範囲内に人がいても動かない場合、極端にゆっくり、または早く動いた場合
- ③センサに向かってまっすぐ近づいた場合
- ④センサのレンズ面にほこりなどが付着した場合
センサのレンズ面の汚れは、感度低下の原因となりますので、定期的に、柔らかい布で傷を付けないように拭き取ってください。（シンナー、酸性・アルカリ性洗剤、摩滅性クリーナーなど、ご使用にならないでください。）
- ⑤検知範囲を遮られた場合

(6) 1日に数回程度、突発的ノイズ・熱および振動や衝撃によりセンサが動作することがありますが、故障ではありません。

ご使用の際はセンサが不要動作しても支障のない対策を講じてください。

検認

岩坪

照査

前田

設計・改定

西村

形名

SC1013/SC2013/SC1023/SC1033L
人感センサご使用上の注意

図番

EY20360-A